

農業経営意向調査 アンケート結果

館山市農業委員会

≪ アンケート実施の概要 ≫

【調査の主旨】

近年、担い手の不足、高齢化の進行、鳥獣被害により、耕作放棄地が増加していることから、経営耕地面積が減少する傾向にある。

そこで、耕作放棄地の発生防止と解消を図るため、農地所有者の方を対象に、5年後、10年後の近い将来の農業経営の方向性をうかがい、耕作していない農地や、これから耕作できなくなる農地を所有している人と、担い手農家や新規就農者をつなぐために実施した。

【調査の対象者】

館山市に10アール以上の農地を所有する世帯、若しくは耕作する世帯

【調査内容】

- 農業経営の形態、主たる経営類型、後継者の有無等
- 耕作面積、耕作放棄地面積、貸したい農地面積等
- 近い将来の農業経営の意向、必要とする農地面積

【調査実施方法】

農家組合に入っている世帯については、農業協力員に配布回収を依頼した。
また、農家組合に加入していない世帯については、郵送にて、配布回収した。

【調査期間】

- 配布 平成25年12月12日(木) ~ 平成25年12月25日(水)
- 回収 平成26年 1月 7日(火) ~ 平成26年 1月31日(金)

≪ 回収結果 ≫

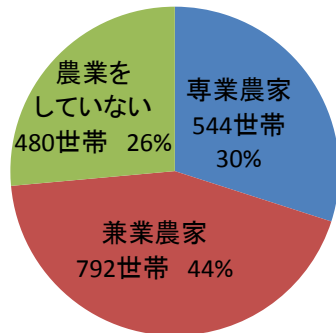
配付数 2,814
回収数 1,897
回収率 67.41%

≪ アンケート結果の活用 ≫

近い将来の農業経営の意向について把握することができたので、この結果を農地台帳システムに入力した。今後、この農業経営意向調査アンケートと農地基礎調査事業の結果を基に、市農政部局と情報の共有化を図り、共に、担い手農家や、新規就農者への農地の貸借が進むよう様々な事業(農地法による権利の取得、利用権設定等促進事業、農地利用集積円滑化事業、農地中間管理事業)を行うことにより、耕作放棄地の発生防止及び解消を図っていく。

※農地利用集積円滑化事業、農地中間管理事業は、市の事業(農業委員会は協力)

問1 農業経営の形態

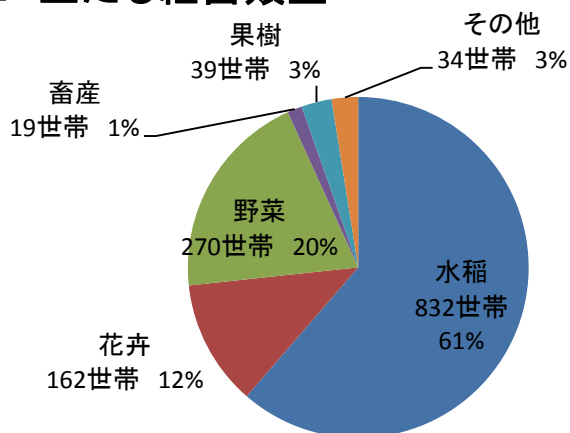


専業農家 544世帯 30%
兼業農家 792世帯 44%
農業をしていない 480世帯 26%

(回答世帯数:1,816)

平成22年の農業センサスでは、専業農家が368世帯であったのに対し、544世帯と多いのは、質問が三択であったことで自給的農家も、含まれていると考えられる。

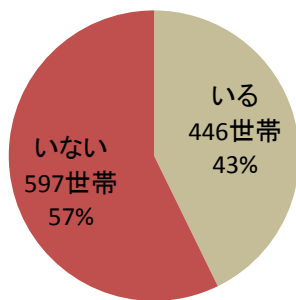
問2 主たる経営類型



主たる経営類型は、
水稲が832世帯 61%
次いで野菜270世帯 20%
花卉162世帯 12%

(回答世帯数:1,356)

問3 農業後継者の有無



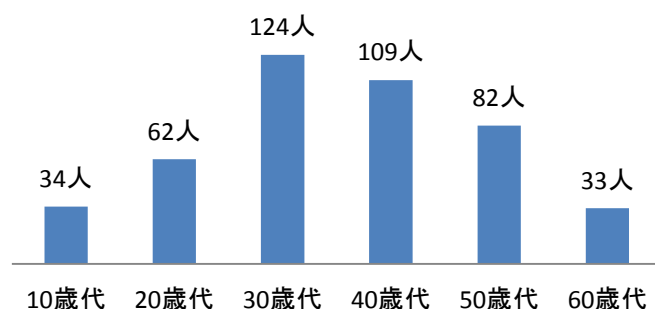
農業後継者の有無については、
“いる”と答えた世帯は、446世帯 43%、
“いない”と答えた世帯が、597世帯 57%であった。

(回答世帯数:1,043)

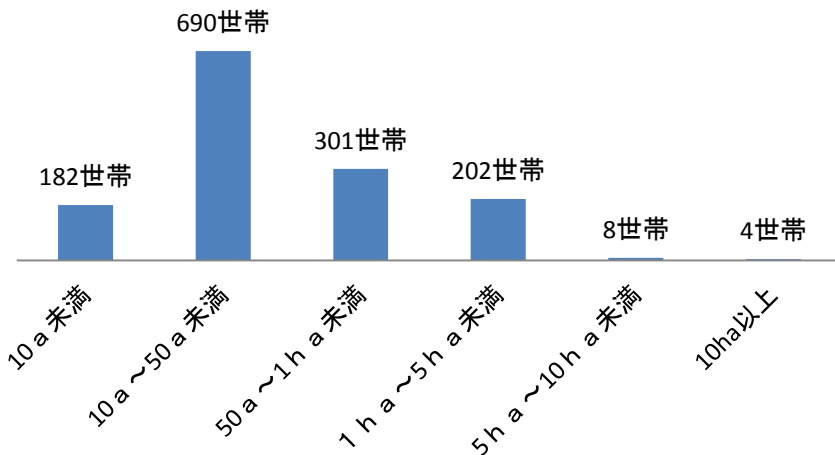
農業後継者の年齢については、
30歳代が124人
40歳代が109人

(回答世帯数:444)

農業後継者の年齢



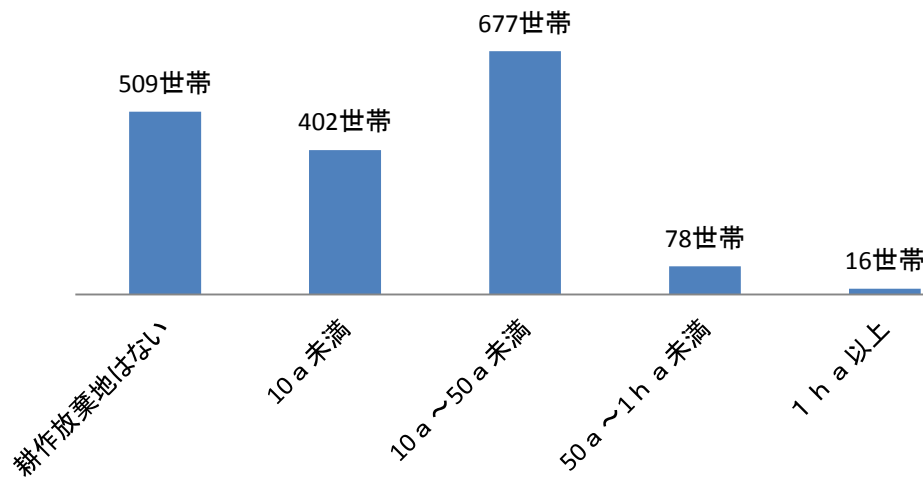
問4 耕作している農地面積



耕作している農地面積は、
 10a未満が、182世帯 13%
 10a以上50a未満が、690世帯 50%
 50a以上1ha未満が、301世帯 22%
 1ha以上5ha未満が、202世帯 14%
 5ha以上が、12世帯 1%

(回答世帯数:1,387)

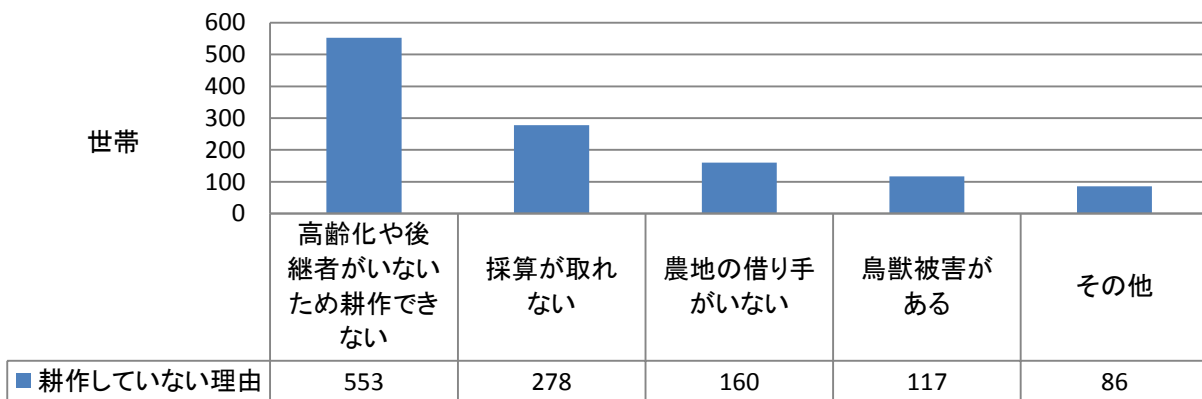
問5 所有する農地で、現在も、将来も耕作する予定のない農地面積



「耕作放棄地はない」と答えた世帯は509世帯で、残りの1,100世帯以上が、耕作していない農地を保有している。

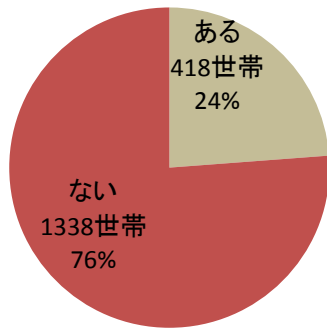
問6 耕作していない理由

(複数回答可、多い順)



耕作していない理由は、約半数の方が、「農地の条件が悪い」、「高齢化や後継者がいない」と答えており、次に「採算が取れない」と答えている。また、約1割の方が、「鳥獣被害がある」と答えている。「その他」に書かれていた理由には、「減反政策のため」や「病気療養中のため」などがありました。
 (回答世帯数:1,188)

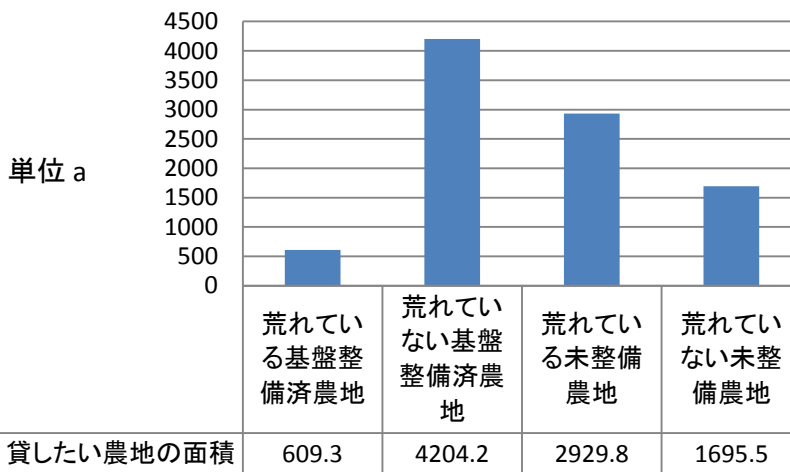
問7 所有する農地のうち、 貸したい農地の有無



貸したい農地のある世帯は、約4分の1にあたる418世帯であった。

(回答世帯数: 1,756)

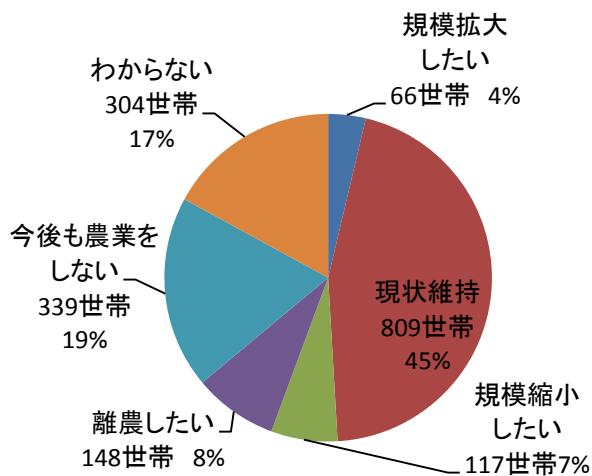
問8 貸したい農地の面積



基盤整備済の貸したい農地は、48haで、そのうち42haが荒れていない。

荒れていない貸したい農地は、59haであった。

問9 近い将来の農業経営の意向

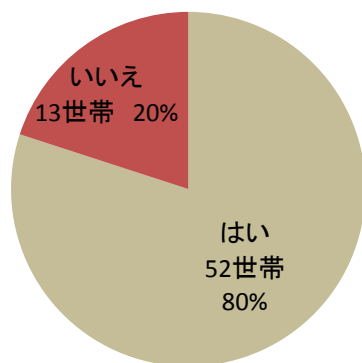


現状維持が一番多く809世帯45%、今後も農業をしない世帯が339世帯19%であった。

規模を拡大したい世帯が、66世帯4%であった。

(回答世帯数: 1,783)

問10 規模拡大するため、新たに農地を借りたいと考えていますか



規模を拡大したいと答えた世帯のうち、農地を借りたいと答えた世帯は、52世帯であった。

(回答世帯数:65)

問11. 規模拡大するには、どのくらいの農地が必要と考えますか。

(複数回答可)

	50a未満	50a~1ha未満	1ha以上
田	11	4	24
畑	8	9	6
樹園地	0	3	1
ハウス	14	4	3

規模拡大したいと答えた66世帯のうち、田が必要と答えたのは39世帯、畑が必要と答えたのは23世帯、樹園地が必要と答えたのは4世帯、ハウスが必要と答えたのは21世帯であった。